

## 消防との合同水難訓練

8月中旬、機動隊に設備する潜水訓練槽(水深5m)において、松山市中央消防高度救助隊との合同訓練を実施しました。この合同訓練は、海や川などで水難事故が発生した場合に要救助者を迅速・安全に救助するため、高度な救助技術の習得と救助現場における警察と消防との連携強化を図るものです。

この訓練では、水難救助装備品の取扱い、点検要領などを確認した後、マスククリアーやシュノーケルクリアーなどの基礎訓練のほか、水中搜索活動の方法等についての意見交換を行いました。

水難救助現場は、その時々で状況が変化するなか、冷静な判断力と高度な知識・技術が求められます。今回の合同訓練を糧として、県民の皆様の安全・安心を守るため、日々訓練に励みたいと思います。

### 訓練風景



息こらえ



マスククリアー



高所からの入水



装備品の取扱い方法